

# クローバー通信 2015年 1月 VOL. 1

## 施設長挨拶

あけましておめでとうございます。

クローバーのさととは開所3か月で新年迎えました。わずかの期間にパワー全開となりましたので、ご利用の皆様、およびご利用を予定される方々にご案内申し上げます。

クローバーのさととは実に由緒ある場所に設立されました。この地は明治初期に始まった障害児と高齢者の施設「東京都養育院」が置かれたところです。養育院は福祉局に編入されましたが、その思想は引き継がれて東京都健康長寿医療センターが平成25年にデビューしています。クローバーのさとはこの旧養育院の地に、IMS グループの目指す新しい高齢者施設として誕生しました。グループ初の高齢者複合施設「クローバーのさと」は医療法人社団明芳会によるイムスケア カウピリ板橋と社会福祉法人明東会のイムスホーム カウピリ板橋との共同で運営されるケアとホームを合体した今までにない施設です。『カウピリ』とはハワイ語で博愛を意味するもので、その精神に基づく施設を目指すとの意思を表しています。

皆様には、高齢社会の未来を目指すクローバーのさとへのご支援をお願い申し上げます。

医療法人社団明芳会 介護老人保健施設  
クローバーのさと イムスケアカウピリ板橋  
施設長 安藤 進

## 公開講座

クローバーのさとではご利用者様のご家族・地域の方々に向けて無料公開講座を開いています。  
ここでは過去に開いた講座をご紹介します。

### ～膝痛・腰痛の予防～痛み知らずの姿勢美人！！～

平成26年1月24日に第1回のいきいきクローバー講座が開催され、地域住民32名が参加されました。

『膝痛・腰痛の予防～痛み知らずの姿勢美人！！～』のテーマに、リハビリテーション科榊原技師長が講師を務め、わかりやすい説明と運動を取り入れながら楽しい時間を過ごしました。健康チェックや介護相談コーナーも盛況で、地域の方と交流を図ることが出来ました。クローバーの里では、定期的にこのような会を設け、地域住民の健康増進にも関わっていきます。

～リハビリテーション科 榊原より～

今回参加された皆様ありがとうございます。第1回の講座を行うことが出来て、クローバーのさととして一歩踏み出せた気持ちでいっぱいです。近隣の方が多数参加していただき、楽しい時間を過ごすとともに、板橋区の方々の温かさも感じる事が出来ました。大山ハッピーロードで見かけたら是非、お声をかけてください。



### ～認知症サポーター養成研修会～

12月23日に認知症サポーターの公開講座を行いました。認知症サポーターとは認知症を正しく理解してもらい、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になってもらいます。そのうえで、自分のできる範囲で活動できるようになる為に役立ちます。

今回は55名の方々に参加して頂き、皆様認知症サポーターの資格を得て頂きました。たくさんの参加ありがとうございました。

今後もこのような講座を開いていきます。  
興味がありましたら是非ご連絡・ご参加下さい。

## 施設行事

### キャンドルサービス

12月19日、1Fアトリウムホールにてキャンドルサービスを行いました。26年にご逝去された方々へ黙祷と、職員が来年度に向け決意を新たにした行事でした。ゆらゆらと揺らめく炎が幻想的な雰囲気を作り出し、より一層よい雰囲気を作り出していました。



### アカペラ演奏

12月20日。ボランティアのアカペラグループ"ohana"を迎え、1Fホールにてコンサートが開かれました。施設の利用者様にアカペラの歌を楽しんで頂こうと約一時間の演奏を行い、「もろびとこぞりて」、「きよしこのよる」等、クリスマスによく聞かれる曲を歌われました。利用者様もリズムに合わせて笑顔で手を叩いたり一緒に歌ったり、中には指揮者のような動きをしたり、涙を流す方もいらっしゃるなどコンサートを楽しんでいる方が多かったです。



### クリスマス会

12月24・25日各フロアにて職員によるクリスマス会が開催されました。入居者様のご家族様の方々にも来所して頂き職員の手品。利用者様によるクリスマスソング（ジングルベル、きよしこのよる）を披露して頂き、その後はサンタクロース、トナカイからささやかなプレゼントが配られ大変喜んでいただきました。



## 部署紹介

### ～通所リハビリテーション～

昨年12月19日にクローバーのさとアトリウムホールで、開設して初めての全体行事として『キャンドルナイト』が開催されました。

ほとんどの職員が初体験とあって緊張感と期待の高まる中、安藤施設長の持つローソクに親火が灯されて会が始まりました。ゆらゆらと揺らめく和らかな光が親火から各部署の職員のローソクに移されて、会場全体が温かな静寂に包まれてゆきました。看護・リハビリ・介護・事務の各職員が自らの仕事に対する思いを述べた『火の誓い』は、それを聞いていた他の仲間にも内なる情熱を思い出させてくれました。ほとんどの職場が電子機器なしの業務は考えられなくなり、学校や一般家庭でも当たり前なものとなった現代でも、人の手から手へと受け継がれるものには特別な力があることを実感させられたひと時でした。

### ～2階フロア～

新春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

早いもので当施設が開設して早3か月が経過しました。2Fは入所フロアのため早い方だと入所されて早2か月のお付き合いをさせて頂いております。あっという間ですね。開設当時、職員自体も不慣れな部分が多々あった為に色々ご迷惑をお掛けし申し訳ございませんでした。昨年の教訓を踏まえ、今年度は昨年以上に気を付けご利用様のニーズに応えられるよう職員一同頑張っていきたいと思っております。今年度は施設としてクラブ活動や喫茶店も企画されています。より充実した生活が送れるようにしていきたいと思っております。ただ、今後も何かと問題が起こることも限りません。何かありましたら遠慮なくスタッフへ申し出ください。それが私たちの糧となりますのでよろしくお願い致します。風邪やインフルエンザが流行っています。ご家族の方も予防等してお気を付けください。

### ～3階フロア～

新年あけましておめでとうございます。

平成26年10月に開設してから約3か月が経ちました。開設当初は利用者様に多々ご迷惑などお掛けして申し訳ございませんでした。この3か月の中で、まず12月20日にクリスマスコンサートをアトリウムホールで行いました。3階フロアの利用者様も喜ばれておりました。12月22日は冬至という事もあり12月22日～24日の入浴の際はゆず湯を提供いたしました。12月24日にはクリスマス会を行い、職員による手品や全員で合唱して楽しく開催されました。1月にも利用者様に楽しんでいただけるようなイベントを企画しておりますので、是非とも楽しみにしてください。またこれからも利用者様の生活が充実できるように職員一同頑張っていきますので、今年もどうぞ宜しくお願い致します。

### ～リハビリ科～

新年あけましておめでとうございます。

私たち、リハビリテーション科には理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が在籍し、介護老人保健施設に入所されている方、通所リハビリテーションに通われている方、訪問リハビリを利用されている方を対象に、リハビリテーションを提供しています。『Active Rehabilitation～やっってもらリハビリから自ら取り組むリハビリへ～』を共通のコンセプトとし、ご利用者様本人が、主体的に取り組むことでリハビリテーションの効果がより引き出されると考えています。個性豊かなスタッフを取り揃えています。若干年齢は高めですが、気持ちは若く、体は気持ちでカバーです。ときどき口に出てしまう『よっこいしょ!』はお許し下さい。それでは、本年もよろしくお願い致します!